

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化にならないような取り組みが必要である。利用者の運動不足による機能低下が心配である。	1日のうち最低1回は体操に参加する。 野菜を育てる。 家事を手伝う。	NHKの椅子に座ってできる体操をTVで流し一緒に行う。 口腔体操を毎食前今後も継続して行う。 畑に野菜の苗を植える。 家事を一緒に行えるよう段取りをする。	6ヶ月
2	33	終末期のあり方について、家族との話し合い、事業所の方針が明確にされていない。	事業所としての方針を明確にする。 家族との話し合いを持つ。	家族様との個人の面談にて、入居者様の将来(死を含めて)希望を伺う。 施設での看取りを希望する方について、訪問介護事業所との提携の方向で取り決めに明確にしていく。	12ヶ月
3	35	夜間帯一人勤務なので、災害時の緊急体制が必要である。	近隣の方へ協力を依頼する。シュミレーションをして緊急体制を整える。	近隣の方との連携をとる。土地オーナー様。駐車場オーナー様に依頼をする。 夜間時の防災訓練をする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。